



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉田 勉

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長

(氏名) 塩原 和己

TEL 03-6867-0777

四半期報告書提出予定日 平成29年8月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	16,095	2.1	△582	—	△588	—	△619	—
29年3月期第1四半期	15,770	△9.5	△440	—	△632	—	△759	—

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 △470百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △726百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△4.91	—
29年3月期第1四半期	△6.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	87,028	16,977	19.3	133.40
29年3月期	85,467	17,574	20.4	138.28

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 16,835百万円 29年3月期 17,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	3.9	2,000	△23.5	1,900	△19.8	1,200	△72.4	9.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	126,267,824 株	29年3月期	126,267,824 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	69,912 株	29年3月期	69,652 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	126,198,069 株	29年3月期1Q	126,196,414 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.02「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数は引き続き回復傾向であり、マンション販売戸数も増加に転じたものの、非木造着工床面積は低迷しており、先行き不透明な状況が続いています。また、形材外販事業においては、物量は回復傾向にあるものの、アルミ地金市況の影響を受け、収益力は低下しました。環境事業においては、プロセス管理を徹底することにより、概ね計画通りに推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高160億9千5百万円（前年同期比2.1%増）、営業損失5億8千2百万円（前年同四半期は営業損失4億4千万円）、経常損失5億8千8百万円（前年同四半期は経常損失6億3千2百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は、6億1千9百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する当期純損失7億5千9百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

建材事業においては、短納期物件等の取り込みや住宅建材事業での取扱商品拡充により、売上高は97億3千1百万円（前年同期比3.1%増）と増収になりましたが、国内市場での競争激化や設備投資等の固定費増加などによりセグメント損失3億5千5百万円（前年同四半期はセグメント損失2億4千万円）と減益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、物量の増加により、売上高51億9千8百万円（前年同期比1.4%増）と増収になりましたが、諸資材等の価格上昇による原価への影響により、セグメント利益1億2百万円（前年同四半期はセグメント利益1億6千9百万円）と減益になりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、薬剤販売等の受注減少の影響やプラント部門における当第1四半期連結累計期間の完了工事が少なかったことなどから、売上高は6億7千4百万円（前年同期比12.6%減）と減収になりましたが、営業プロセス管理の推進などにより、セグメント利益0百万円（前年同四半期はセグメント損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は506億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億3千9百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が49億9千8百万円増加し、現金及び預金が14億3千1百万円、受取手形及び売掛金が29億3百万円減少したことによるものであります。固定資産は363億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ4億2千1百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が2億9千1百万円、投資その他の資産が1億4千3百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は870億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億6千万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は444億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億円増加いたしました。これは主に前受金が41億3千5百万円増加し、支払手形及び買掛金が10億5千万円減少したことによるものであります。固定負債は256億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千2百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が5億1千2百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は、700億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ21億5千7百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は169億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億9千6百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が7億4千5百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は19.3%（前連結会計年度末は20.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成29年5月11日の「平成29年3月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,501	12,070
受取手形及び売掛金	18,498	15,595
商品及び製品	1,064	1,156
仕掛品	12,281	17,279
原材料及び貯蔵品	2,603	2,755
販売用不動産	415	395
繰延税金資産	136	134
その他	1,623	1,898
貸倒引当金	△586	△607
流動資産合計	49,538	50,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,540	37,831
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,173	△30,289
建物及び構築物（純額）	7,366	7,542
機械装置及び運搬具	41,917	41,648
減価償却累計額及び減損損失累計額	△37,396	△36,799
機械装置及び運搬具（純額）	4,520	4,848
土地	13,393	13,396
リース資産	2,394	2,345
減価償却累計額	△725	△738
リース資産（純額）	1,669	1,606
建設仮勘定	240	134
その他	12,757	12,439
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,716	△11,445
その他（純額）	1,041	994
有形固定資産合計	28,231	28,522
無形固定資産		
その他	193	180
無形固定資産合計	193	180
投資その他の資産		
投資有価証券	2,223	2,395
長期貸付金	29	28
繰延税金資産	3,644	3,605
その他	2,683	2,719
貸倒引当金	△1,077	△1,101
投資その他の資産合計	7,503	7,646
固定資産合計	35,929	36,350
資産合計	85,467	87,028

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,381	16,330
短期借入金	10,648	10,495
1年内償還予定の社債	600	600
リース債務	268	259
未払法人税等	724	86
前受金	7,518	11,654
賞与引当金	—	452
工事損失引当金	303	314
資産除去債務	212	212
その他	4,164	4,016
流動負債合計	41,822	44,422
固定負債		
社債	4,100	4,100
長期借入金	4,876	4,364
リース債務	1,551	1,494
繰延税金負債	26	21
再評価に係る繰延税金負債	417	413
退職給付に係る負債	14,397	14,537
資産除去債務	205	205
その他	496	491
固定負債合計	26,071	25,628
負債合計	67,893	70,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	14,479	13,734
自己株式	△8	△9
株主資本合計	16,996	16,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	663	782
繰延ヘッジ損益	—	2
土地再評価差額金	1,491	1,505
為替換算調整勘定	△318	△375
退職給付に係る調整累計額	△1,382	△1,330
その他の包括利益累計額合計	454	584
非支配株主持分	123	142
純資産合計	17,574	16,977
負債純資産合計	85,467	87,028

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	15,770	16,095
売上原価	13,035	13,478
売上総利益	2,734	2,616
販売費及び一般管理費	3,175	3,199
営業損失(△)	△440	△582
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	29	34
受取保険金	—	0
受取賃貸料	7	8
持分法による投資利益	7	—
電力販売収益	29	46
その他	11	21
営業外収益合計	90	115
営業外費用		
支払利息	102	61
手形売却損	3	2
持分法による投資損失	—	2
為替差損	112	—
電力販売費用	21	34
その他	42	19
営業外費用合計	282	120
経常損失(△)	△632	△588
特別利益		
固定資産売却益	—	1
補助金収入	14	—
特別利益合計	14	1
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	8	0
その他	0	—
特別損失合計	9	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△628	△586
法人税等	128	19
四半期純損失(△)	△756	△606
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	13
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△759	△619

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△756	△606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	119
繰延ヘッジ損益	△0	2
土地再評価差額金	—	13
為替換算調整勘定	52	△52
退職給付に係る調整額	65	52
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△0
その他の包括利益合計	30	135
四半期包括利益	△726	△470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△718	△489
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	9,442	5,124	771	15,339	430	15,770
セグメント間の内部売上高又は振替高	11	1,715	—	1,727	561	2,288
計	9,454	6,840	771	17,066	991	18,058
セグメント利益又は損失(△)	△240	169	△4	△75	29	△45

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△75
「その他」の区分の利益	29
セグメント間取引消去	24
全社費用(注)	△419
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△440

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	9,731	5,198	674	15,604	491	16,095
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	1,680	—	1,681	574	2,256
計	9,733	6,878	674	17,286	1,065	18,352
セグメント利益又は損失(△)	△355	102	0	△252	29	△223

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△252
「その他」の区分の利益	29
セグメント間取引消去	36
全社費用(注)	△395
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△582

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。